

目標達成計画

作成日: 平成 24 年 7 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	外出支援においては、マンツーマンでの対応が必要な方が多く、スタッフの動員数に限りがあり、外出回数(外出の頻度)など利用者様に片寄りがある。利用者様のニーズ・ご家族の希望に応じた場所を含め計画を立てる。	利用者様のニーズに合わせ、個別的に外出先目的を設定した計画を立てる。	外出は、主に個別的に実施しスタッフ2名で外出できる計画を立てる。必要時、ご家族の協力を得る。行事の案内(ハガキ)を出すようにする。行事・外出の際の写真をホーム内に展示しご家族に外出・行事での様子をみてもらう。	3ヶ月
2	36	ご家族に対して、満足度調査を行った結果、一部のスタッフに対して、言葉遣いや表情が気になるという意見があった。これに対しては、個人の問題ではなくスタッフ全員へのイメージとして捉え、利用者様の人格を尊重した対応ができる様努力が必要	接遇等の勉強会への積極的な参加(自己研鑽)とスタッフ間での共有できるようにする。また、他者評価によりお互いで雰囲気づくりを行う。	他者評価のチェックを再開する。勉強会后、報告会を実施。日勤開始前に勤務者全員でお一人お一人に挨拶(笑顔で分かりやすい声で)を交わす。	6ヶ月
3	35	災害や地震のみならず台風や集中豪雨など様々な災害を想定し、住地域住民との協力のもと連携・協力体制の確認をする。	台風・豪雨による洪水の避難訓練を行う。	台風・豪雨による洪水のマニュアルを作り訓練を行う	3ヶ月
4	27	利用者様や家族の意向に沿った介護計画のつもりであったが、生かされていないところやスタッフの独りよがりになっている。介護計画倒れにならない様にする	利用者様のニーズ・状況に応じたケアプランへの変更を随時行う。	カンファレンスの活性化。受け持ちは、勤務の交代時間の際気付きや意見・情報の交換を行う。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。